

## タキイおすすめの 1~2年草花 ⑯

夏の暑さの下、地面を覆うように育つ...!

# マツバボタン



タキイ研究農場 飯牟礼 俊郎

マツバボタンは、南米原産の多肉質の茎葉をもつ熱帯性草花です。夏の暑さには強く、地面を覆うように育ち、鮮やかでカラフルな花を楽しませてくれるため、夏の花壇材料として重要な品目です。

F1サンダイヤル混合



松葉牡丹終日咲混合

松葉牡丹ジュエル紫



松葉牡丹八重咲混合

## 種類と品種

一重咲き種と八重咲き種がありますが、観賞価値が高いのは八重咲き種で、品種には大輪八重咲き種があります。

また、普通の品種は太陽光線の強い日中だけ開花しますが、終日咲き性の品種は、夕方や曇天の日でも開花するため、観賞価値が高く、長期間花を楽しむことができます。このような品種には、終日咲き混合と、F1サンダイヤル系があります。

ほかの品種として、極矮性のミニポーチュラカ、巨大輪一重咲きのジュエル紫があります。

番号 45-065-01

F1サンダイヤル混合

1袋 315円 1ml 3,150円  
巨大輪八重の終日咲き種。

番号 45-065-02

松葉牡丹終日咲混合

1袋 210円 1ml 420円  
花弁数の多い大輪八重咲きの多色混合。

番号 45-065-03

松葉牡丹八重咲混合

1袋 155円 10ml 1,260円  
完全八重咲き種で、株張りのよい多花性。

番号 45-065-04

松葉牡丹ジュエル紫

1袋 155円 10ml 945円  
巨大輪一重咲きの紫花。

## 作り方

マツバボタンは発芽適温が20~30℃で、生育温度も15℃以上と高温性の春まき草花のために、タネまきは5月に入っからになります。

タネが細かいので、平鉢に市販のタネまき用土を入れてバラまきとし、日当たりのよい所で、乾かさないように管理します。10日ほどで発芽しますから、込み合った所は間引きを行い、移植後に草丈が3~4cmになったら、20cm間隔に定植します。

マツバボタンは肥料をあまり必要としませんが、過湿を嫌うために、排水と日当たりのよい場所に植え付けます。また、プランターや鉢植えの場合でも、排水のよい用土を用います。

開花期間は7~9月と、夏の間中花を咲かせます。草丈が低いので、花壇の縁取り用や、吊り鉢用として最適です。

表示価格は消費税・送料込みの価格です。  
ご注文は添付の郵便振替用紙をご利用ください。  
ご注文の際は必ず申込番号をご記入ください。